

ジェイアールバス東北本部

〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡1-4-3 JR東労組仙台地方本部内

第14号

2020年11月13日

NTT:022-297-0155 JR:031-3981~3983

発責：佐藤 秀一

編集：情宣部

申4号「2020年度年末手当に関する申入れ」 第1回交渉を行いました！

ジェイアールバス東北本部は、2020年11月11日に申4号「2020年度年末手当に関する申入れ」について趣旨説明を行いました。主な議論経過は以下の通りです。

【組合】

- ・会社の経営状況が厳しいのは組合員・社員も十分認識しているが、バス社員は、中途採用が多く基本給が低いことからボーナスが生活給の一部となっている現状がある。
- ・コロナ禍においても生活に掛かる費用は変わらないことからボーナスは社員と家族の生活に直結するものである。
- ・組合員・社員は、新型コロナウイルス感染のリスクを抱えながらも安全運行・安定輸送に日々努めている。
- ・安全・新型コロナウイルス感染対策などの投資も重要であるが、コロナ後を見据え社員・人への投資は必要不可欠である。
- ・雇用の確保は大前提であるが、社員の生活が成り立たなければバス東北会社に居続けることが出来ない。夏季手当も減り、休業による収入減も重なったことで貯金を切り崩している社員もいる。
- ・玉突き転勤など余計な経費を掛けているように思える人事異動が見受けられる。赤字で厳しいならば社員に負担を強いるだけではなく、無駄な経費を抑えていくべきである。
- ・同業他社と比べボーナスが高いことがジェイアールバス東北会社の魅力であるが、そのボーナスが減ることによって今後の生活への不安から退職を考える社員も出る。雇用と生活を守り、人材流出を防ぐためにも満額回答を要求する。

【会社】

- ・上期で約10億円の赤字である。このままでいけば約17億円の赤字になる見通しである。社員の皆さんも貯金を切り崩しているということだが、会社としても同じ状況である。収入が54億円の会社が、17億円の赤字のなかで、ボーナスを出せるのかといえ非常に厳しいというのが本音である。
- ・転勤に関しては、自己申告書の希望に沿って、あくまで社員の希望を尊重しての人事異動である。確かに無駄な経費と思われるかもしれないが、会社としては、社員のために本人希望や意見を最大限尊重し人事異動を行っている。
- ・JR東日本会社、ジェイアールバス関東会社の情報を参考にしながら、会社の決算を見て総合的に判断していく。しかし、正直まだ情報が入ってきてないため社内でも議論を出来る状況ではない。
- ・経営側からすればこれ以上赤字を増やすわけにはいかないのが本音であるが、趣旨説明にもあったボーナスが当社の魅力であること、ボーナスが生活給の一部となっている現状を踏まえ検討していく。

**満額回答獲得に向けて
職場から組合員の声を結集させていこう！**